



平成20年度 事業報告書

NPO法人 にしよど にこネット



H20 年度 事業報告書

I 事業期間

平成20年6月26日～平成21年3月31日

II 事業の成果

H20年度は、大阪市NPO公募型事業において西淀川区が「西淀川区の世代を超えて子育てを応援する街づくり」事業を公募し、当団体が審査に合格し受託した。受託により、西淀川区役所と協働で、①いのちの授業 ②「みんな集まれ！ファミリーひろば」 ③情報誌づくりの3事業を推し進めた。結果として、①では冊子：ふれ合ういのち～いのちの授業の力～を発行し、実践と理論が結びついた質の高い冊子が完成し内外共に高い評価を頂いている。また、PTA新聞への掲載や医師会の講演会も達成し、区内の全小中学校に周知の機会を得た。OSAKA子育てネットたこやきのネットワークを通じて、阿倍野区のいのちの授業も発展し、次年度の大阪市域への活動の広がりに向かっている。

冊子の発行により、今後のいのちの授業が、保護者や家庭に目を向け、家庭で「いのち」を考えるきっかけにするという新たな目的が加わった。また平松市長が「いのちの授業」に参加され高い評価を頂いた。なにも元気がアップの懇談も同時に行われた。西淀川区役所からは、区長、職員も多数参加し、「いのちの授業」への共感も広がり、大阪市の報告会でも高い評価を得た。この事業で、小学生用妊婦ジャケット2体と、赤ちゃん人形2体を購入した。今後も「いのちの授業」を学校・地域・家庭・行政・NPOの輪を繋ぐ事業という側面も大切にして発展させたい。②は20年度、第8回を開催した。参加した高校生にアンケートを実施し、子育て体験をした喜びや感動、子育てへの共感の感想が多数あった。参加者も600名を超えており、地域の定着したイベントになってきている。区長のご挨拶も頂き、今後行政との協同事業へと発展させていきたい。③は2カ月分の子育て丸ごと情報、ママの声の受信。というコンセプトのもと、COO（く～）とネーミングし、3号発行各2000部発行した。質の高さが認められ、H21年度も区から発行を委託され、継続している。

その他、H20年度ろうきんNPOアワードの優秀賞を受賞し、助成金を受託した。ネットワーク会議やひろば事業、子育てマップ、学習交流会、サークルアンケートなど実施し「にこネット」の活動全体の推進力となった。サークルアンケートは、サークルメンバー全体に配布し個々の意見の受信・発信となった。サークルリーダーやネットワークカーからは、アンケートに励まされモチベーションが上がり、運営のアイデアも得たという意見が多数あった。今後も続けたい企画である。

そして、にこネットの根幹の事業である10のサークル・グループは、それぞれ自主的・主体的に自立した活動を継続し、各サークル共に、H21年度の新リーダーも決まった。長年子育てサークルが継続することで、縦横の人と人のつながりが豊かになり、子育ての伝承にもつながっている。第2子第3子を出産したときに帰ってくる場所にもなっている。これまでネットワーク会議は、ネットワークカーが運営し、ネットワーク運営にかかわる事項の話し合いも兼ねていた。しかし年々事業数が増え、話し合いも限界が来ていた。H20年にNPO法人となり、理事会が設立したことを期に、ネットワークの運営にかかわることは理事会主導とし推進することにした。今後は、事務局体制の確立が課題である。

ネットワーク会議はH21年度より「サークル交流会」と名称を変え、活動をサークル支援に徹することに切り替えることとなった。このプロジェクトを新たに「サークルサポートプロジェクト」と命名し、ここを支えるメンバーを「サポーター」と称することになった。サポーターは、今後もサークルやリーダーの支援を充実させ、人と人の温かい関係を作りサークルの継続を目標としている。

編集プロジェクトはWAO、子育てマップの発行予定数を達成した。ママたちに親しまれているマップは「引っ越したばかりの子育ての支えになった。」「いつも持ち歩いている。」「マップを見てお出掛け先も増えた。」などうれしい声が多数寄せられている。

学習交流会では、「世界で一番効果的な子育て」とタイトルし、コモンセンスプログラムを導入。

参加が40名を超え人気が高く、再開を望む声が多く、1月に2回目を開催した。

そして「にこネット」にとってH20年度で最も大きな出来事は、大阪市つどいの広場事業の受託決定である。難関の審査を合格し、H21年2月に大和田6-3-29に拠点「にっこりRoom」が持てたことである。H21年2月から開所し、9名のスタッフで順調に滑り出している。

日常的に「にこネット」、「にっこりRoom」を通じて、人と人の温かいつながりが生まれる拠点となるよう頑張っているところである。

その他の各事業も、自主的・主体的に活動を推進している。詳しくは、次項の報告をご参照ください。楽しく笑顔あふれる活動を通じて、人と人のつながりが広がるよう、ファシリテーターとなり、にこネットの運営を支えるメンバーが増えており、新しいメンバーの受け入れも、プロジェクトやサークルを通じて常時スタンバイしている。ベテランのメンバーは、それぞれ資格を取得したり、自己研鑽を重ねて年々力量も上がっている。地域の中で、新米ママを支え輪を作るネットワークを今後も柔軟に作り広げていきたい。

Ⅲ 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 子育てサークル、子育てネットワークの立上げ支援及び運営相談事業

① ネットワーク会議

- (内 容) サークル運営者および支援者の情報交換・交流・学習・支援の場
 (実施場所) 西淀川区在宅サービスセンターふくふく
 (実施日時) 7/14、9/22、10/20、11/17、12/15、H21年1/26、2/16、3/16
 各回 10時～12時
 (事業の対象者) サークル運営者、ひろばスタッフ、子育て支援者など当事者主体による
 グループ子育てに興味のある人・団体

② リーダー交流会

- サークル交流運動会・プラザなかよし祭りコーナー参加
 (内 容) 区内で活動する子育てサークルリーダー、メンバー、ネットワーカーなど
 当事者間の交流会の開催（パラバルーン、綱引き、体操、ゲームなど）
 (実施場所) 大和田中央公園およびグラウンド
 (実施日時) (5/9、) 10/26、10/27
 (事業の対象者) 子育てサークル運営者・メンバー親子、子育て支援者など

③ (事業名) ネットワーカー会議

- (内 容) ネットワーク会議の企画運営、各プロジェクトの情報交換
 (実施場所) 西淀川区在宅サービスセンターふくふく
 (実施日時) 7/7、9/8、10/6、11/10、12/1、H21年1/5、2/2、3/2 各回 10時～12時
 (事業の対象者) ネットワーカー、子育て支援者など関係機関

(2) 子育てに関する講座、イベント企画運営事業

① (事業名) 「みんな集まれ！ファミリーひろば」

- (内 容) H20年度大阪市 NPO 公募型事業「西淀川区の世代を超えて子育てを応援する街づくり」事業受託 乳幼児の栄養源「遊び」を通じて同世代・異世代と交流し親子を主体として、サークルや子育て支援を紹介するイベントを高校生や子育て支援団体・医師・行政機関と共に開催（来場者、生徒の感想は別紙添付。）

《来場者数》

所属	0～1才	2才～	幼稚園	小学生	中学生	父	母	祖父	祖母	その他	高校生	参加人数
一般	48	66	48	14	2	34	114	1	9	13	0	349
サークル	18	43	25	14	3	23	57	0	2	0	0	185
協力団体	0	0	1	1						38	50	90
合計	66	109	74	29	5	57	171	1	11	51	50	624

*前年度比 +65人

- (実施場所) 大阪市立淀商業高校
 (実施日時) 開催：11/22(土)
 企画会議全：(7/6、9/16、10/14、11/4、11/18) 全5回
 反省会(12/2)
 高校での授業開催(11/19・6時限)

- (事業の対象者) 子育て家庭、ボランティア団体（ソーイングさざんか、読み聞かせの会）
世代間交流の会、にしよど冒険遊び場、子育てサークル、
医師（藤森先生、田中先生）、同高校福祉ボランティア科学生及び同校教員、
西淀川区役所保健福祉センター、子育て支援室
- ② (事業名) 子育て連続学習交流会（保育つき、連続3回）
(内容) 子育て・仲間作りのスキルアップ、問題解決の方法などについて知る
「子育てプラザの子育て応援講座」として子育てプラザと共催で実施
第1回「地域で仲間作り」講師：中谷邦子先生（あべの子育てネット）
第2回「わいわいおしゃべりしましょう」講師：にこネットスタッフ
第3回「世界で一番効果的なしつけ方とは」講師：堀健一先生（あゆみの丘）
(実施場所) 西淀川子ども・子育てプラザ
(実施日時) 企画会議：（5/21）、6/18、7/23、8/20、9/22、10/1 全6回 10時から12時
開催日：10/7、10/21、10/28 全3回 10時から12時
(事業の対象者) 子育て中の親子、グループ子育てに関心のある方
参加者：第1回13名、第2回9名、第3回42名
(事業の効果) 毎回参加者にアンケートをとり参加者の声やニーズを拾い、今後活かす。
今回、反響のあった3回目の内容について以降も開催を決定。
- ③ (事業名) 交流座談会
(内容) 「幼稚園ママの交流会」育児不安の解消、仲間作り、情報交換など
長期休みには親子企画で交流、また地域のサークルとの交流も図る
(実施場所) 西淀川子ども・子育てプラザ（定例会）および区内プール、公園など
(実施日時) 定例会：6/17、9/18、11/11、1/20、2/17 全5回 10時から12時
親子遊び企画：4/12(花見)、8/11(プール)、8/22(花火)、
12/23(クリスマス会)、3/9(茶話会ランチ) 全5回
サークルとの交流：（5/23）、10/20、22、12/22(工場見学の付き添い) 全4回
(事業の対象者) 主に幼稚園に通う年齢の子がいる子育て中の親子
- ④ (事業名) 合同交流会（幼稚園情報交流会、入園前の親子と当事者の交流など）
(内容) 先輩ママからのアドバイスや情報交換など世代間の交流を図る
(実施場所) 西淀川子ども・子育てプラザ
(実施日時) 幼稚園情報交流会：7/3 10時から12時
入園前の不安解消座談会：H21年3/11 10時から12時
(事業の対象者) 交流会に参加したい親子など
参加者数：幼稚園情報 192名、入園前座談会 2名
(事業の効果) 幼稚園選びは乳幼児の親の大きな関心事であり、地域の現役の先輩ママの声を
聴くこの企画は毎回参加者も多くニーズの高さを実感する。
今後も継続して開催していけるように体制を整えていきたい。
入園前の不安解消座談会は参加者2名となったが、その後幼稚園ママのメンバー
に登録されるなど、しっかりとつながることが出来た。

(3) 子育てに関する情報提供事業

- ①(事業名) 子育てナビニュース“WAO”の編集発行事業

②子育てマップ発行

③(事業名) 情報誌 C00

コンセプトは ●区内の情報を一目で見渡せる情報誌

●ママの生の声を生かす情報誌

●現場の生の声の受信力、発信力

(内容) 8月～ 企画会議を開始し2ヶ月毎の発行を達成した。

1号: 11・12月号

2号: 1・2月号

3号: 3・4月号

各2,000部発行 (C00 1～3号参照)

情報誌のプロジェクトを立ち上げ(編集スタッフ3名と区役所職員2名)西淀川子育て支援連絡会とのネットワークや、にこネットの現役ママの声を生かし、編集作業を行った。情報誌の名前は、西淀川区の形が“くじら”の形であることに由来してC00(フランス語でクジラの鳴き声を指すそうです)と命名しました。

毎号、ママの声、応援団に声を掲載。区の取り組みである「絵本展」や「みんな集まれ!ファミリーひろば」も取材し掲載しました。3・4月号では、区内に子育て情報をわかりやすくフロチャートにして紹介しています。現場からは「2ヶ月のカレンダーが見やすい」「とても素敵な情報誌で楽しみにしている」など。行政からは、転入家族へは必ず手渡し新生児検診時での紹介など活用してくださっています。子育て支援の各施設に常置して頂いています。

※西淀川区役所は、来年度もC00の発行が決まり、予算化されました。

編集スタッフの続投も決まりました。西淀川区子育て支援連絡会では、紙面の担当協力も決まりました。今後も、子育て中の親の立場に立った紙面づくりを心掛けたいです。

(実施場所) 編集会議: 西淀川区役所

配布場所: 西淀川区役所・保健センター、図書館、子育て支援室、
親子ゆったりスペース、西淀川子ども子育てプラザ、
佃・柏里子育て支援センター、ふくふく、区内小児科医院等

(実施日時) 編集会議・・・(8/29, 9/30, 10/8, 11/12, 12/11, 1/14, 2/9, 3/18)

(事業の対象者) 子育て中の乳幼児の親

④団体紹介・情報発信事業

*団体リーフレット作成配布

(配布場所) 区役所、図書館、子育て支援センター、子ども・子育てプラザ、協賛店、
医療機関など

(発行時期) 年1回

(事業の対象者) 子育て当事者、子育て支援に関心のある方など

*「ブログ」開設・・・団体の最新情報、お知らせ等の発信 <http://ameblo.jp/nishiyodo-nikonet/>

(開設時期) H20年10月～

(事業の対象者) ネット接続環境のある方ならどなたでも

(4) 妊婦から子育て家庭の出会いと交流促進に関するひろば企画運営事業

① (事業名) のびのびひろば

(実施場所) 西淀川区在宅サービスセンターふくふく

(実施日時) 9/4、10/2、11/7、12/4、1/15、2/5 全6回 10時30分～12時

(事業の対象者) 区内在住の H19 年度生まれの親子 延べ 79 組参加

- ② (事業名) ぶんぶんひろば
(実施場所) 西淀川区在宅サービスセンターふくふく
(実施日時) 10/17、11/14、12/19、1/23、2/20、3/19 全6回 10時30分～12時
(事業の対象者) 区内在住の H20 年度生まれの親子 延べ 60 組参加
(内 容) 乳幼児親子の集いの場を提供し、学習や交流を通して子育ての悩みの共有。地域で仲間作り・子どもとの生活を楽しくめるようにサポートした。①工作・手遊び・座談会の他に、公園で外遊び、消防署見学など②工作・手遊び・座談会、季節の遊び、絵本の読み聞かせなど
※後援：(社福) 大阪市西淀川区社会福祉協議会

- ③ (事業名) かみのベイベィ
(内 容) 乳幼児親子の集いの場を提供し、学習や交流を通して子育ての悩みを共有して、地域で仲間作り・子どもとの生活を楽しくめるようにサポートする
(実施場所) 御幣島住宅 第一集会室
(実施日時) 7/17、8/21、9/18、10/16、11/20、12/18 全6回
(事業の対象者) かみの地域在住の 0 歳児親子

- ④ (事業名) マタニティーひろば
(内 容) 妊娠期の家族、乳幼児親子の集いの場を提供し、学習や交流を通して子育ての悩みを共有して、地域で仲間作り・子どもとの生活を楽しくめるようにサポートする
(実施場所) 西淀川区社会福祉協議会 ふくふく
(実施日時) 講演会「小児科医のかかり方」福田弥一郎先生 7/12(土) 10:00～12:00
ひろば全3回 9/6(土)、10/4(土)、2/7(土) 各回 13:30～16:00
講演会の内容をまとめホームケア冊子作成し第3回ひろばで希望者に販売
(事業の対象者) 妊娠期の家族、子育て家庭など

(5) 「いのちの授業」に関する企画運営事業

- ① (事業名) いのちの授業
(内 容) 1) いのちの授業開催校：佃南小学校2年生・6年生2回
出来島小学校2年生・4年生
野里小学校6年生
新) 歌島小学校2年生
御幣島小学校2年生 **5校、計8回開催**

※御幣島小学校に於いて平松市長が訪れ「なにわ元気アップ会議」が開催。

その後、平松市長・澤田区長授業見学

- ② (事業名) 講演会
1) 西淀川区医師会学校保健協議会4部会(学校医、学校薬剤師、保健主事、養護教諭部会)
講演：「いのちの授業」と子育てネットの10年 (10月30日)
2) 阿部野区講演：「いのちの授業」紹介
阿倍野区「いのちの授業」開始。H20年度5校開催
- ③ (事業名) 「いのちの授業冊子」、「ふれ合ういのち～いのちの授業の力～」発行
アンケート実施：野里小6年生、出来島小4年生で生徒には授業前後、保護者には授業後、

全員にアンケートを実施(詳しくは、いのちの授業冊子参照ください)

④(事業名) 教材の開発:子ども向け妊婦ジャケット 2体 制作

赤ちゃん人形2体購入

(実施場所) プロジェクト会議・市営御幣島集会所、授業は各小学校、など

(実施日時) プロジェクト会議(6/19,8/9,10/2,11/6,12/4,1/8,2/5,3/5,4/2,6/4)計10回

各校企画会議 2~5回×5校

いのちの力冊子企画・編集会議(7/18,8/22,10/17,12/12,2/6,2/23,)

計5回+各自執筆作業

授業(6/25,12/5,12/8,1/15,1/16,1/22,3/6)5校で年間8回開催

講演:阿倍野(10/10)

西淀川区医師会学校保健協議会4部会(10/30)

(事業の対象者) 小学2年、4年、6年生

(6)保育スタッフ養成及び研修に関する講座企画運営事業

(事業名) 保育スタッフ研修会

(内容) 保育の質向上のための研修会・意見交換会などの定例会および備品整理

(実施場所) 西淀川子ども・子育てプラザ、西淀川区在宅サービスセンタふくふく

(実施日時) 定例会:(5/10)、12/9、3/10 全3回 10時から12時

備品(おもちゃ)整理:6/30

(事業の対象者) 保育チーム「ハートフルスマイル」登録メンバー

(7)保育サポート事業

(内容) 講座・会議時の一時保育および依頼に応じて子どもの一時預かり保育の実施

(実施場所) 西淀川区在宅サービスセンターふくふく、西淀川子ども・子育てプラザ

(実施日時) ネットワーク会議時預かり保育:ネットワーク会議日程に準ずる 全11回

プロジェクト会議時見守り保育:5/14 10時から12時 1回

(事業の対象者) 参加者の子ども

(8)冒険あそび場づくり事業

①にしよど冒険あそび場の開催

(内容)

地域住民が主体となり運営し、ロープアスレチック、基地作り、木工、伝承遊び、集団遊び、巻き巻きパン作りなど《火・水・土・木など》の様々な遊びを通して「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに「やってみたい!」「おもしろい!」「できた!」とイキイキと五感を発揮し創意工夫、チャレンジすることで子どもの生きる力を育めるような遊び場を企画・開催している。H20年度は、にしよど冒険遊び場～夏の巻～、～春の巻～を開催し来場者も総計300名を超える参加であった。次回開催を待ち望む声も多数聞かれる。

夏の巻後の楽集会で「もっと身近で日常に近い冒険遊び場をしよう」と「ミニ遊び場」を毎月第4木曜日に開催することが決定し、H20年11月から開催を継続している。

次年度も、楽集会、ミニ遊び場、にしよど冒険あそび場、合宿などの開催が決定している。

(実施場所) 御幣島東公園、コミュニティひろば

(実施日時) ミニ遊び場:11/27、12/25、1/29、2/26、

にしよど冒険遊び場:～夏の巻～ 7/26、27 ～春の巻～3/28～

(事業の対象者) 乳幼児親子,児童,学生,遊び場作りやボランティアに関心ある方

②冒険あそび場作りの運営、乳幼児期からの遊びについて学ぶための楽集会

- (内 容) ①の開催にあたり、必要な知識・技術の習得・人材育成や遊び環境整備・街づくりについて講座の開催
- (実施場所) 市営御幣島住宅第1集会室
- (実施日時) 隔週木曜日、11月より第2木曜日(6/26、7/10、7/22(夜)、7/24、8/2、9/11、9/25、10/9、10/23、11/13、12/11、1/23、1/29、2/12、3/12、3/26)計16回
- (事業の対象者) 冒険あそび場、街作り、遊びについて関心のある個人・団体など

③冒険遊び場作りに関する研究調査および情報提供

- (内 容) 日本冒険遊び場づくり協会総会
- 子どもの生きる力を育むことを目的とした自分の責任で自由に遊ぶ楽しい遊び場・遊び環境づくりの為に必要な情報交換、および運営やリスクマネジメントについて学びを深めるために、「日本冒険遊び場づくり協会」(以下協会)および主に関西圏で冒険遊び場づくりを展開する他団体や研究者などと交流を図り必要に応じて他団体等と協働して企画や事業の提案をする。また必要に応じて、これから遊び場作りを考えている個人・団体等へ情報提供および相談業務等を行う。
- (実施場所) エイジレスセンター
- (実施日時) 6/28
- (事業の対象者) 冒険あそび場、街作り、遊びについて関心のある個人・団体など

(9) 大阪市つどいの広場事業

- (内 容)
- 「つどいの広場事業」は大阪市が実施主体となり、主に乳幼児(0~3歳)をもつ親とその子どもが気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図り、育児相談などを行う場を身近な地域に設置することにより、子育て中の親の子育てへの負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備し、もって、地域の子育て支援機能の充実を図ることを目的としている。
- (実施場所) にっこり Room(大和田6-3-29)
- (実施日時) H20年2月~3月
- (事業対象者) 主に乳幼児(0~3歳)をもつ親とその子ども
- 2月参加者数 大人29人 子ども27人
- 3月参加者数 大人122人 子ども112人

IV 社員総会の開催状況

第1回 臨時総会

- (日 時) 平成21年3月8日 11時から12時
- (場 所) エルモ西淀川
- (社員総数) 17名
- (出席者数) 17名(うち委任状出席者3名、書面表決者0名)
- (内 容) 第1号議案 主たる事務所移転の件
第2号議案 大阪市つどいの広場事業委託承認の件
第3号議案 定款変更申請の件

第4号議案 議事録署名人の選任の件

V 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会

- (日 時) 平成20年6月15日 13時30分から16時
(場 所) 福田診療所内
(理事総数) 5名
(出席者数) 5名
(内 容) ①活動報告、今年度予算・事業計画について
②NPO 認証手続き状況について
③法人設立にあたっての準備・確認事項について
④法人における組織運営体制（役割分担など）について
⑤会員規約、募集リーフレットについて

第2回理事会

- (日 時) 平成20年10月19日 10時から12時
(場 所) 福田診療所内
(理事総数) 5名
(出席者数) 5名
(内 容) ①活動報告、会計中間報告について
②つどいの広場の応募について
③会員募集について
④法人における組織体制、運営方法について
⑤定款の変更案について
⑥今後の活動予定について
⑦その他、事務連絡など

第3回理事会

- (日 時) 平成21年1月11日 10時から12時
(場 所) こども・子育てプラザ3階和室
(理事総数) 5名
(出席者数) 4名（うち委任状出席者0名、書面表決者0名）
(内 容) ①活動報告
②つどいの広場エントリー状況
③「定款変更」について
④会員募集について
⑤臨時総会について
⑥今後の活動予定について
⑦その他、事務連絡など

第4回理事会

- (日 時) 平成21年3月8日 10時から10時45分
(場 所) 「にっこり Room」
(理事総数) 5名
(出席者数) 5名
(内 容) ①活動報告
②臨時総会資料の確認、準備について
③その他、事務連絡など